

少年消防クラブ員 消防学校

1日入校体験

美浜町・南知多町の小学校5・6年生児童で結成する少年消防クラブのクラブ員は毎年、愛知県消防学校（尾張旭市）での一日入校体験に参加しています。8月2日（木）にクラブ員の代表として69名が参加し、参加したクラブ員の中から2名の作文を紹介します。



「消防学校に参加して」

河和南部小6年

さいとう かのん
齋藤 花音さん

私は県消防学校一日入校体験に参加しました。
苦勞した体験は、ロープ結索体験です。消防の方に教えてもらいながら巻き結びともやい結び

びをやりました。もやい結びはなかなかできなかったけれど、リースの時にできたので、とても嬉しかったです。巻き結びは引く張つてもとれないのです。ごうと思ひました。

興味深かった体験は、放水・規律体験です。規律体験では足から足の角度があったり、手の伸ばし方などの厳しいやり方で驚きました。放水体験は実際にホースを持ち、水を出しました。とても重くて終わった時に、腕を見ると跡がついていました。改めて消防の方の大変さが分かりました。

分かりやすかった体験は、AED体験です。学校で、すでに勉強したことのある胸骨圧迫体験をしたりしました。あと、消防の方たちが私達にも分かりやすくするために劇をしてくれま

した。劇の設定が面白くて一度見ただけで、やり方を覚えました。分からなくても消防の方が優しく対応してくれてとても嬉しかったです。

当日はとても暑い日でした。でも、水分補給できる場所が充実し、屋外で体験するときも様々な工夫がされていました。ミストが噴射されているところや大きな扇風機が設置されていて驚きました。こういった工夫も消防の活動の一つなのだろうと思ひました。

消防学校体験を通して感じたことは、消防の方は消火活動だけが仕事だと思つていただけで、被害にあわれてしまった人の命を救う救命活動もやっています。ごいなと思ひました。消防の仕事を知る良い機会になりました。



Jアラート訓練放送の実施

Jアラート（全国瞬時警報システム）による緊急地震速報訓練が行われます。本町においても同報無線、ラジオ付戸別受信機を使って、次の内容の訓練放送をします。

●日時 11月1日（木） 午前10時頃

●放送内容

「（上りチャイム）ただ今から訓練放送を行います。」

「（緊急地震速報チャイム）大地震です。大地震です。

これは訓練放送です。」×3回

「これで訓練放送を終わります。（下りチャイム）」

※気象、地震活動の状況により、訓練を中止する場合があります。



●シェイクアウト訓練

緊急地震速報を聞いた際には、シェイクアウト訓練を実施しましょう。シェイクアウト訓練とは、地震の際の安全確保行動1-2-3「しせいをひくく、あたまをまもり、じっとする」を身に着ける訓練です。



●問合せ 防災課 内線207